



# かみさか たつあき

## 大崎こども動物園の老朽化対策が前進！



### 笑顔を守る場所が危機に

こども動物園は、開園から46年が経ち、建物・飼育舎・給排水設備や通路の根上がりなど老朽化が顕著となっています。現行のバリアフリー基準や動物福祉基準に適応していない部分が多く改善は急務です。

### ニーズに合わせた再整備計画を

こども動物園は、単なる娯楽施設ではなく、生き物のいのちを実感し、子どもが成長する場です。この大切な施設を次の世代に引き継ぐための取り組みは待ったなしです。



（老朽化した飼育舎）

老朽化した動物園をリニューアルし  
「飼育動物の充実」  
「屋内体験学習施設の充実」  
「ふれあい動物の飼育環境改善」  
「バリアフリー化」  
「滞在性の向上」など、12月議会で強く求めました。



（根上がりが各所で発生）

### 市の回答と今後の方向性

子ども動物園のリフレッシュ化につきましては、子ども動物園の賑わいを向上させることを大きな目標に見据えながら、バリアフリーなど現行基準に合った形で、大崎公園の改修を検討していきます。

併せて、動物たちとのふれあいの機会についても、さらに増やすことができるよう指定管理者と連携を図り進めてまいります。



（さびた金網）





## 水道料金基本料4か月間減額へ！

### 物価高から暮らしを守る

11月25日、さいたま市長に対し、物価高騰に苦しむ市民への支援措置として、水道料金の減額など4項目にわたる要望書を提出しました。あわせて、会派として本会議質問でも本件を取り上げ、実現に向けて着実に取り組みを進めてまいりました。

その結果、12月補正予算において、国の「地方重点支援交付金」を活用した物価高対策として、令和8年4月検針分から4か月間、水道料金の基本料金を減額することが決定しました。

市民生活への負担軽減に向け、速やかで実効性のある支援策が実現できました。

実現  
しました



## 463バイパス完全4車線化に向けて



### 本太坂下交差点の手前に 左折専用レーンを提案！

新見沼大橋は、令和8年11月28日より無償化となる見込みです。無償化が実現した場合、交通量は現在の約6.7倍に増加すると想定されています。現在でも、原山付近では朝夕を中心に慢性的な渋滞が発生していることから、渋滞緩和策として、駒場運動公園交差点から本太坂下交差点の区間に左折専用レーンを整備し、渋滞の軽減を提案しました。

答弁では、本太坂下交差点の交通量の増加も想定されることから、議員御提案の左折レーンの設置も含め、本太坂下交差点の交通処理の対策については、今年度より実施いたします詳細設計の中で検討してまいりたいと考えております。